

BRIGHTS 【5年保証付き】
[ブライツ]

パロマなモノ
ブライツ

給湯器の
新スタンダードを開発

技術開発部 宮地マネージャー

Point 1
メタリックページュの塗装色
外壁の色と美しく馴染むように、光や外壁の色を反射するメタリック系の塗装色を採用。

Point 2
住まいと調和するデザイン
給排気口を小型化し、中央に配置。シンメトリカルで美しいデザインを実現しています。

Point 3
集合住宅の設置に配慮
内部構造の設計も一から見直し、前方排気も後方排気も可能に。マンションの設置にも配慮。

外壁に設置される給湯器は、これまでさほど「デザイン性」が問われる製品ではありませんでした。しかし、最近では住まいの外観にこだわる人も増えています。給湯器もエクステリアの一つとして考え、「デザインにもこだわって開発しようと取り組んだのが『ブライツ』です。

給湯器の開発は既存製品をベースにすることが多いのですが、「ブライツ」は「給湯器の新しいスタンダードになる製品をつくる」という姿勢で取り組み、ゼロベースで考えました。そのため、試作をつくる前から生産技術部と打ち合わせを行い、早い段階から関連部署と連携を取りつています。工場には、通常の製品開発よりも多く試作を組んでもらいました。

この他、開発段階から施工業者様と一緒に施工現場に行き、現場の方々に施工性など様々な意見を伺いました。現場の意見を参考にして施工性も向上させ、持ち運びが容易になるように梱包も改善しています。技術者として機械制御の部分にもこだわりました。室内のリモコンが壊れた場合も、安全な範囲でお湯が使えます。

施工に配慮した梱包材
運搬がしやすいように取っ手穴の位置にも配慮。青い線でカットして施工現場でのゴミ箱として再利用も。



住まいのデザインの一部となる給湯器

外壁に設置される給湯器は、これまでさほど「デザイン性」が問われる製品ではありませんでした。しかし、最近では住まいの外観にこだわる人も増えています。給湯器もエクステリアの一つとして考え、「デザインにもこだわって開発しようと取り組んだのが『ブライツ』です。

給湯器の開発は既存製品をベースにすることが多いのですが、「ブライツ」は「給湯器の新しいスタンダードになる製品をつくる」という姿勢で取り組み、ゼロベースで考えました。そのため、試作をつくる前から生産技術部と打ち合わせを行い、早い段階から関連部署と連携を取りつています。工場には、通常の製品開発よりも多く試作を組んでもらいました。

この他、開発段階から施工業者様と一緒に施工現場に行き、現場の方々に施工性など様々な意見を伺いました。現場の意見を参考にして施工性も向上させ、持ち運びが容易になるように梱包も改善しています。技術者として機械制御の部分にもこだわりました。室内のリモコンが壊れた場合も、安全な範囲でお湯が使えます。

2年以上の開発期間をかけて完成させた「ブライツ」は、今年の「パロマフェア2014」でも好評でした。会場では「ブライツ」みたいに「デザインにこだわった給湯器を増やして欲しい」という声を多くいただきました。

給湯器の新たなスタンダードとなるモノづくりができたのは、開発者冥利に尽きますね。



パロマなコト

見て、さわって、
パロマの魅力を
楽しく体感

体感フェア

～北陸支店より～

金沢会場をはじめ、各会場は多くの来場者で賑わいました。

体感フェアとは？

パロマが企画し、代理店様や販売店様が自社のお客様を招待して商談などを行う展示会です。

来場者にガス機器を体感していました。そこで、そのよさをアピールする「体感フェア」。北陸支店では、べ97社の代理店様・販売店様にご参加いただきました。金沢会場も多くの来場者で賑わい、盛況でした。「体感フェア」ではテーブルコンロや炊飯器、給湯器といったパロマの主力製品の展示、実演や試食、商談が行われます。今回、特に注目を集めたのは、新製品の「ブライツ」で、各会場にて多くのご成約をいただきました。

こうした商談の場であると同時に、会場は販売店様とユーザーであるお客様、販売店様同士の交流の場にもなっています。販売店様は互いのノウハウや情報を交換し、共有することで販売促進活動にも役立てています。

また、会場内にはお子様を対象としたゲームなど多彩な催し物を用意し、し物についても販売店様にご協力いただいています。来場者からは「最新のガス機器のことがよくわかる」というたご意見の他、「様々な催し物があつて、家族で楽しめた」という声が多く聞かれ、好評でした。

「体感フェア」は10年以上の歴史があるイベントです。最近はタカラスタンダード株式会社様とのコラボ企画も増え、キッチンや浴室のリフォームなどのご案内もしています。パロマでは今後も多彩な提案を行い、代理店様・販売店様にも、来場者の皆様にもより魅力ある行事にしていきたくと考えています。